

津波に対する安全な構造（ピロティ構造）

R7年3月に新たに開院する「JCHO 清水さくら病院」の例

JCHO 清水さくら病院外観画像
※著作権に留意し、画像未掲載。

7階建てのJCHO 清水病院は、1階はピロティ構造という吹き抜けになっていて、駐車場だけが造られた。受付のある2階までの高さは6メートルを確保し、津波の浸水を避ける構造。

JCHO 病院ができた場所は海から近く、津波が想定されている地域。
最大の高さは2.66mと想定されているが、地上6mの2階以上で診療を行い、電気室や機械室は3階以上に配置しているため、浸水時でも診療を継続できる。

JCHO 清水さくら病院ピロティ構造画像
※著作権に留意し、画像未掲載。

JCHO 清水さくら病院地図
※著作権に留意し、画像未掲載。